Derwent Innovation 特許検索基礎 1 (20/9/10 実施) 質疑応答まとめ

質問: sens*5 で、sensibility がヒットするのはなぜですか?

回答: 失礼いたしました。誤記でございました。 sensibility は s の後が 7 文字ですので、 sensibility はヒットしません。 P.2 1 を訂正いたします。

質問: DWPI のタイトル/抄録での記述は、たとえば、Internet of Things は、略語(IoT)に寄せられるのでしょうか?それとも、Internet of Things のままで記述されているのでしょうか?

回答: DWPI 抄録は公報記載の表記をそのまま使っております。 DWPI タイトルは編集担当が書いているため、IoT と記載しているかもしれませんが、表記を統一するルールはございません。 IoT と Internet of Things の両方を考慮してキーワードを用意する必要があります。

質問: 聞き逃してしまったのですが、ステミングとは何ですか?

回答: ステミングは語幹が共通するワードを自動的に検索する仕組みです。例えば、ステミングをオンして、carbonateで検索すると、語幹が共通する carbon などでも自動的に検索します。

質問:検索結果の一覧を日本語に翻訳しておりましたどういう機能ですか?

回答:デモでご覧頂いた翻訳は Derwent Innovation 独自の機能ではなく、ブラウザ (Google Chrome)の機能です。

質問: 収録されている請求項ですが、オリジナルの原文 (原語)と英文が収録されていると思いますが、 英文は収録国全てに収録されていると認識して OK でしょうか?また、その英文は、貴社保有のエンジン を用いた機械翻訳の英文でしょうか?もしくは、人手翻訳の英文でしょうか?国によって翻訳の形態が異 なるようでしたら、中国特許のみご教示いただけますでしょうか。

回答: 英文翻訳はすべての非英語圏の収録国に対して行っています。翻訳の様式については、下記「コレクションについて」から参照いただけます。

例えば、中国は公開・登録・実用新案いずれにも、「Human Assisted Translations」が採られておりさらに、「翻訳の改良が適切に行われるように、強力な品質管理プロセスにより翻訳は継続的にモニタリングしている」「著者タイトル、抄録、請求項の高品質な翻訳を提供するため、翻訳者による翻訳または翻訳者の補助による辞書翻訳がされています」旨明記されています。

コレクションについて(Derwent Innovationにログイン中にアクセス可能です。)

http://www.derwentinnovation.com/ui-

ux/support/ja/help/collection_descriptions.htm?rhcsh=1&rhmapid=collection_descriptions